

(様式1)

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係わるセルフチェックシート

【団体名：新潟県レスリング協会】

【記載日：令和6年12月17日】

【対応状況に係わる自己評価】

A:対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項)	
(2) 法人格を有していない団体は、団体の実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・協会規約及び規程を遵守して、団体運営及び事業運営を行っている。	
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・少年少女の日々の練習 少年少女レスリングは、公共の体育館、高校のレスリング道場、スポーツジム施設で練習している。各市及び高校における施設利用関係条例を遵守し使用している。 大会も同様。 ・高校生においては、各高校施設での練習に関する規定に基づき、練習、試合を行っている。	
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・当協会に理事19名を置き、理事代表は会長の任にあたり、以下副会長、理事長 副理事長、事務局長、副事務局長等を選任している。 ・監事2名を置く。	

原則2組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・ 総会等で方針は共有しているが、公表については今後検討する。	
原則3暴力行為の為根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又コンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	B
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・ 総会において、目標・体罰・暴力行為及び各種ハラスメント根絶について報告・説明を行う予定である。 ・ 理事会において、セルフチェックシートの評価内容について報告・確認を行う予定である。	
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか又コンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・ 少年少女、並びに高校生の指導者、競技者への教育や研修への参加について機会が有れば積極的に対応を講じていく。	
原則4公平かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・ 協会規約第6章19条2、に基づき事務局で適切にかつ公正な会計処理を行い監事2名による監査を受け会計報告を行っている。	
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められている法令、ガイドライン等を遵守しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・ 補助金を受けた事業に関しては、補助金支給団体の関係要求にの沿った事業報告書など関係書類を提出監査を受けている。	

(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	A
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・ 協会規約第6章19条2, に基づき事務局で適切にかつ公正な会計処理を行い 監事2名による監査を受け会計報告を行っている。	
原則5法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係わる情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項)	
(2) 組織運営に係わる情報の積極的な開示を行っているか。	C
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項) ・ 規約、役員名簿、年間活動計画あるものの積極的に公開していない。 ・ 情報公開に関する規定等の整備開示を検討していきたい。	
原則6高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合 ガバナンスコード〈NF向け〉の個別の規定についても、その遵守状況について 自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード〈NF向け〉の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則■について	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項)	
原則■について	—
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項)	